

選択のポイント	入試区分	試験タイプ	日程
進路を早めに決めたい	総合型選抜	▶ AO 入学試験	前期 A B 後期 A B
高等学校の推薦で決めたい	学校推薦型選抜	▶ 公募推薦入学試験	前期 B 後期 A B
指定校なんだけど・・・		▶ 指定校入学試験	前期 B 後期 A B
特別指定校なんだけど・・・		▶ 特別指定校(高大教育提携)入学試験	前期 B 後期 A B
女性だからこそ・・・		▶ 女子推薦入学試験	前期 B 後期 A B
機械や電気の授業を受けている		▶ 専門高校入学試験	前期 B 後期 A B
学科試験で奨学生にチャレンジしたい	一般選抜	▶ 奨学生入学試験	後期 A B
得意科目でチャレンジしたい		▶ 一般入学試験	後期 A B
クルマを学ぶ熱意でチャレンジしたい		▶ 自己推薦入学試験	後期 A B
さまざまな受け入れのための入学試験です。要項でお確かめの上、詳細は入試広報課にお問い合わせください。		▶ 社会人入学試験	前期 A B 後期 A B
		▶ 留学生入学試験	前期 A B 後期 A B
		▶ 学士等入学試験	前期 A B 後期 A B
		▶ 帰国子女入学試験	前期 A B 後期 A B
	▶ 自動車関連事業承継者入学試験	前期 A B 後期 A B	
	▶ キャリアアップ入学試験	前期 A B 後期 A B	
	その他の選抜		

高山自動車短期大学では、さまざまな観点から評価する入学試験制度を設けており、自分がチャレンジしたい試験タイプを選んで受験することができます。入学を支援する入学試験奨学金制度や、入学後の修学や学生生活を支援する奨学金制度も充実しています。

試験科目&アドバイス		奨学金	頁
エントリー後、出願期間の前までに、面談を行い、課題（レポート）を提出します。	学力ではなく、本学で学びたいという目的意識や熱意を評価します。本学をよく見てよく知り、本学で学ぶ準備を行なうことが大切です。		P8
面接	学校長の推薦により出願ができます。推薦書、調査書、面接により総合的に判定します。面接は試験担当者との対話形式で15分程度。本学で学ぶためのコミュニケーションの第一歩です。		P9
面接	本学の指定する高等学校もしくは中等教育学校の生徒で、学校長の推薦により出願ができます。面接は試験担当者との対話形式で15分程度。本学で学ぶためのコミュニケーションの第一歩です。	入学金のうち 減免 10万円	P10
面接	本学と特別指定校(高大教育提携)を結んでいる高等学校もしくは中等教育学校の生徒で、学校長の推薦により出願ができます。面接は試験担当者との対話形式で15分程度。本学で学ぶためのコミュニケーションの第一歩です。	入学金のうち 減免 20万円	P11
面接	自動車産業界においても女性の活躍が期待されており、学校長の推薦による出願を積極的に受け入れます。面接は試験担当者との対話形式で15分程度。本学で学ぶためのコミュニケーションの第一歩です。	入学金のうち 減免 20万円	P12
面接	専門高校および総合学科で自動車・機械・電気・電子等の科目を2科目以上履修している生徒で、学校長の推薦により出願ができます。面接は試験担当者との対話形式で15分程度。本学で学ぶためのコミュニケーションの第一歩です。	入学金のうち 減免 10万円	P13
数学 英語 面接	マークシートによる2科目の試験と面接を課します。合格者には、試験の結果に応じて年間授業料を減免します。なお、奨学生としての採用基準に満たない場合でも、試験の結果によっては一般入学試験の合格者とみなします。	年間授業料より最大 減免 30万円 (2年次進級時に再審査)	P14
国語 / 数学 / 英語 より1科目選択	マークシートによる1科目選択の筆記試験です。		P15
面接	学校長の推薦によらず、自己推薦書、調査書、面接により総合的に判定します。「自己推薦」の内容はもちろんのこと、本学で学びたいという目的意識や熱意を最も重視します。		P16
小論文 面接	社会人経験を有している方もしくは現在、社会人である方が出願できます。	入学金のうち 減免 10万円	P17
日本語試験 面接	本学で学びたいという目的意識や熱意が明確な留学生で、本学での修学に支障のない程度の日本語能力を有している方が出願できます。	年間授業料のうち 減免 30% (要申請・要審査)	P18
面接	大学、短期大学、高等専門学校を卒業または卒業見込みの方が出願できます。		P19
面接	要件を満たす帰国子女の方で、本学での修学に支障のない程度の日本語能力を有している方が出願できます。		P20
面接	自動車関連事業の経営を継承するため、本学で学びたいという明確な目的を有している方が出願できます。	年間授業料より 減免 20万円 (2年間継続)	P21
面接	要件を満たし、令和5年4月において自動車関連企業の正社員として雇用されている方が出願できます。	年間授業料より 減免 50万円 (2年間継続)	P22